

シナジー効果で奏でる 2 つの商店街のハーモニー

(高槻センター街商店街振興組合、高槻城北通事業協同組合)

訪問日：平成 28 年 2 月 25 日

担当 AD:伊津田 崇

立地環境に甘えることなく不断の努力を継続

関西地域の大動脈である「JR」と「阪急電車」が南北に平行に走っている大阪、京都間。このほぼ中間に「JR 高槻」駅と「阪急高槻市」駅があり、共に大阪のベッドタウンとして多くの乗降客があります。「高槻センター街商店街振興組合」（以降「センター街」）と「高槻城北通事業協同組合」（以降「城北商店街」）は、この阪急高槻市駅の南北に位置する商店街です。両商店街は、交通の要衝という恵まれた立地環境にあり多くの来街者が訪れています。そのようななか、各々が特色ある取り組みを行い来街者の確保に向けた不断の努力を継続しています。ここには、優れたリーダーの存在があり、地域全体の取り組みがあり、多くの来街者を引きつけるイベントがあります。そして、この両商店街の各々の取り組みが相乗効果となって、更にこの地域の魅力を増しているのです。それでは、具体的に何が行われているのかをご紹介します。



理事長のリーダーシップの下、

異なるタイプの 2 つの商店街が特色ある集客増に取り組む



センター街は、阪急高槻市駅の北側で JR 高槻駅との中間に位置する、交通の要衝にある商店街で、東西に 500m 程度のアーケードのある物販中心の商店街です。センター街の理事長である木ノ山さんは、抜群の調整力とリーダーシップの下、22 年間商店街を引っ張って来られました。木ノ山理事長の「地域無

くして商店街無し」の信念の下、近隣住民は勿論のこと、市役所や警察等の行政、金融機関、商工会議所等々あらゆる地域団体と連携した共存共栄の商店街運営が行われています。とりわけ、全国でも非常に珍しい取り組みとして、近隣の百貨店との共同販促（プレミアム商品券「ごつつ得やで！ ナイス街（がい）商品券」及び商店街と百貨店の各店舗の紹介をテーマやジャンルに絞って掲載する共同チラシの発行等）を実施して相乗効果を発揮しています。この事業も木ノ山理事長の地域との共存共栄の信念が為せる技と言えるでしょう。また、アーケードに地域の子供達の描いた巨大絵画をぶら下げる等の「高槻アート博覧会」も15年目を数え、地域企業の協賛が増えています。一方、城北商店街は、阪急高槻市駅の南側に位置する、南北に延びる300m程度の商店街で飲食店が中心です。この商店街には、春と秋に開催される2種類のビッグイベントがあります。特に5月のゴールデンウィークに実施される「高槻ジャズストリート」は、17回の開催実績を数え世界的なジャズミュージシャンも登壇するなど、全国的にも有名な一大イベントに発展してきました。

また秋にも、「高槻ジャズストリート」のような活況を実現させたいとの思いから、「食の文化祭」を10月に開催することとなりました。今年で8回目を迎え、両イベントを併せて、毎年、13万人もの来街者が遠方からも訪れて音楽やグルメを堪能しています。この両イベントには、行政の支援に加え、商店街だけではなく、まちづくり会社やNPO法人等から沢山の人的サポートや地域の企業からの協賛がありますが、こうした多くの人たちが商店街イベントに無償の協力を行う背景には、北川前理事長と中本現理事長という、個性豊かな2人の理事長の「まちの賑わい」への熱き思いがあります。また、両商店街は、毎年7月末には、日にちを少しずらして夏祭りを開催するなど、「阪急高槻市」駅というターミナル駅の南北に位置する異なるタイプの商店街の各々の取り組みが相乗効果を発揮して高槻の中心市街地全体の取り組みに弾みをつけているのです。

「安全・安心」をキーワードに商店街の良好な環境を維持



こうした取り組み以外にも両商店街は、良好な立地環境に甘んじるだけでなく、不断の努力を行っています。それは、安全・安心に配慮した地域環境の維持と、商店街にとってマイナスとなる業種の出店抑制です。地域環境の維持では、センター街は、近隣の大学と連携して不法駐輪の排除や防災への取り組みを、城北商店街は、国の支援を受けての防犯カメラの設置を行うなど来街者が「夜遅くまで安心して歩ける」商店街を実現しています。また、両商店街とも、治安維持も含めて

で安心して歩ける」商店街を実現しています。また、両商店街とも、治安維持も含めて

の商店街や地域にとってマイナスとなる業態の店舗抑制を実施しています。こうした努力が実って両商店街とも空き店舗は殆ど無く、また、城北商店街には、特段の観光名所がある訳ではないものの近年、外国人の来街者が増加しつつあります。今後も、センター街ではオーナーの高齢化の進展に伴う後継者問題、城北商店街では商店街の中を車が通行する交通問題など、色々な課題が残されていますが、両商店街の地域ぐるみの人的パワーが発揮されることによって、更なる発展が期待されるところです。

商店街データ

商店街名：高槻センター街商店街振興組合
高槻城北通事業協同組合

所在地：高槻市高槻町 14-23（高槻センター街）
高槻市城北町 2-14-27（高槻城北通）

担当者：理事長 木ノ山 雅章（高槻センター街）
理事長 中本 耕二（高槻城北通）

連絡先：072-685-0721（高槻センター街）
072-674-0077（高槻城北通）